



崇城大学

時代変化に強いプラスの教育を全学生に 英語・アントレプレナーシップ・情報

崇城大学は、あらゆる分野に押し寄せるデジタル化の波のなか、新たな可能性を切り開く若者の育成に力を注ぐ。学生誰もがデジタルデータを読み解くことができ使いこなせる情報教育、需要増が見込まれるデジタルアート分野や生命科学のスペシャリスト育成を視野に入れた新学科の開設、航空業界の期待を担うエアラインパイロット養成など、変革する社会の要請に応えている。



学長
中山 峰男氏



第4次産業革命(インダストリー4.0)の中核技術であるIoT・AI・P2Pなどの実践的な学びの場を提供。企業や自治体との連携によって、イノベーションを創出できる人材を育成しています



【アントレプレナーシップ】崇城大学アントレプレナーシップ教育では、「創造性」と「個性」を融合させた「独創性」を確立する教育を実践。常識にとらわれない思考・課題解決に導くチームワーク・情熱を持ち続けるマインドを身に付けます



SILC(シルク、英語学習施設 SOJO International Learning Center)で学生をサポートする外国人講師陣

主体的な学びを尊重 「学生の心に火をつける」

崇城大学では専門教育はもとより、外国人講師陣による英語教育、アントレプレナーシップ(起業家精神)教育、先端的な情報教育を全学的に行っているのが大きな特徴だ。

最近の子どもたちは、良い大学に入ることを期待され受験勉強を続け大学入学そのものが目的となっているのではないか。その結果、覇気がなく受け身の学生が増えたとの反省から設置したものだ。学生各自がテーマを見つけ課題解決に取り組むことを重視し、サポートをする姿勢が貫かれている。人生をどう生きるかを自分で考える力を育てるための独自のカリキュラムで、教員側はそのサポート役と言い切る。「学生たちは、充実感を持って卒業していると感じている。就職した企業からの評価も高い」と、中山学長は手応えを話す。

崇城大学が教育内容を大幅に見

直したのは、1991年の大学設置基準の大綱化で、学部や学位の厳しい基準が緩和されたことがきっかけだ。学内の若手教員らによる委員会を設置し社会ニーズに応えるための教育内容を検討、「デザイン」「生命」「情報」をキーワードとした。以来、芸術学部、薬学部、情報学部の設置や学科、コースの見直しを続けている。

施設面でも、薬学部の新講義棟が1月に完成した。4階建てで1~2階フロアには約250席のカフェテリアを備え、勉強に打ち込める環境整備にも心を砕いている。

また、キャリアアドバイザーとチューターが協力して一人ひとりに合わせた就職支援を行った結果、コロナ禍にもかかわらず例年通りの高い就職率を維持している。

データサイエンス授業 全学生に導入

中でも情報教育には力を注いでい

る。今後の情報化社会ではすべての学生に情報リテラシーが必要になるとの見通しから、2013年には授業料を値下げし、学生にパソコンのBYOD(Bring Your Own Device)を推奨し、専門教科ごとに必要なリテラシー教育を取り入れた。その結果コロナ禍でのオンライン授業もスムーズであった。授業の課題、生活の感想レポートを毎週提出し教員との情報交換を行う「SOJOポートフォリオシステム(eポートフォリオ)」も活用し学生とのコミュニケーションが図れた。

文部科学省が打ち出した「GIGAスクール構想」で小学生にタブレットを配布しデジタル教育に力を入れる自治体も増えている。中山学長は「デジタルネイティブと呼べる世代である生徒たちが入学するころまでに、一歩も二歩も情報教育を進める必要がある」と指摘、大学全体のデジタルトランスフォーメーション(DX)を進めた「eキャンパス」を目指している。昨年新設した情報学科「未来情報コース」はIoTやAIを駆使できる人材を育成するコースで、「IoT・AIセ

ンター」が大学全体の情報化をリードする拠点となる。様々なデータを読み解き課題解決や新事業につなげる「数理・データサイエンス」を重視、昨年度から全学生に数理データサイエンス授業を取り入れた。今年度はDX推進室を発足させ、学内の組織力を強化する。

生物生命学部・芸術学部 新学科・新コースが誕生

時代の変化に対応した学部・学科再編が続いている。来年度には発展が著しいバイオ技術で医薬、食、環境分野を横断的に研究する生命科学のスペシャリストを目指す、「生物生命学科」が発足する。生活習慣のビッグデータから改善点を洗い出し「未病健康」を目指すなど、デジタル化の利点を生かせる研究、人材を育成したい考えだ。

芸術学部美術学科に「アート・イラストレーションコース」と「3Dアート

コース」の新設を予定しており、日本画、洋画の伝統コースに加え、デジタルによる最新の芸術アプローチに挑戦できる環境が整う。現実と仮想世界の境界を取り扱うXR技術、3Dプリンターでのフィギュア製作などデジタルツールを駆使できる芸術家を育成、社会のニーズに応える。

工学部宇宙航空システム工学科航空操縦学専攻は、エアラインパイロットを国内一貫教育で養成できる施設と教授陣(大手航空会社OB)が航空業界に高く評価されている。昨年10月には日本エアコミューターとエアラインパイロット候補生養成契約を結んだ。卒業生は、JAL、ANAをはじめ航空各社に採用されており、女性エアラインパイロットも誕生している。

「DXを推進し、自分のやりたいことを発見した学生の心にやる気の火をつけ、夢を実現させる教育をさらに推し進めたい」。中山学長は学生たちが秘めた才能と成長に大きな期待を寄せている。

学部・大学院情報

学部/生物生命学部、薬学部、工学部、情報学部、芸術学部

大学院/工学研究科、芸術研究科、薬学研究科

学びたいテーマがきっとある。

生物生命学部	薬学部	工学部				情報学部	芸術学部	
NEW 生物生命学科 ※2022年4月開設予定	薬学科	機械工学科	ナノサイエンス学科	建築学科	宇宙航空システム工学科	情報学科	デザイン学科	美術学科

オープンキャンパス2021

来校型でのオープンキャンパスを開催予定です。
人数制限するため学部別に開催します。実際に授業を体験しよう!

工学部・情報学部・生物生命学部

7月17日(土)
8月29日(日)
9月25日(土)

芸術学部・薬学部

7月18日(日)
8月28日(土)
9月26日(日)

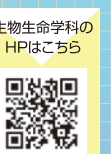
※ 新型コロナウイルス感染症の状況によっては開催を中止、または別の方法で実施します。
事前に本学「入試サイト」でご確認ください。



生物生命学部 生物生命学科 誕生

※2022年4月開設予定

医薬・医療・食品・バイオ・環境・エネルギーなどの幅広い分野で活躍できる生命科学のスペシャリストを育成します。



そうじょう大学

検索

住所/ 〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1
連絡先/ 096-326-6810(入試課)